

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 清和苑

作成日: 平成 30 年 3 月 16 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議に家族の参加が多いので、家族の意見や要望が中心になっている。会議の運営について検討し、参加型や勉強会を盛り込む等、参加委員にとっても知識や情報を得る会議として、有意義な会議を目指していく。	参加委員として、家族以外にも、有識者、知見者、薬剤師、複数の民生委員等、幅広く参加を募り、会議の活性化を図り、参加委員にとっても、知識や情報を得られる場となる会議を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	職員不足ではあるが、利用者が日常的な外出(散歩、買い物、畑仕事、ドライブ、外食)に出かけ、利用者の生きがいに繋がる支援を目指していく。	少しの時間でも戸外に出ることができるよう、日常的な外出の支援に取り組み、季節毎の花見やドライブ、外食等の外出レクと併せて、利用者の生きる力を引き出す外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。